

【FdData 中間期末：中学社会地理】

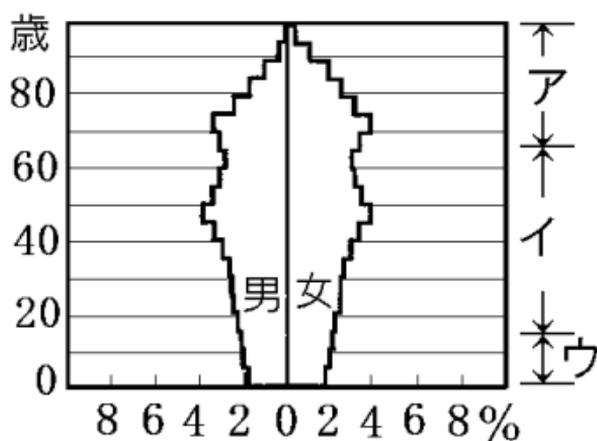
[少子高齢化]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[問題](要点把握)

次の下線部 A～G で誤っているものを 2 つ選び、正しい語句に直せ。

右図は現在の日本の人口ピラミッドである。グラフの A の人口比が



高くなる現象を A 高齢化 といい、イの人口比が低くなる現象を B 少子化 という。A と B が同時に進むことを C 高齢少子化 という。

Bの影響で日本の総人口は2010年以降、
D 減少しつつあり、2023年現在の人口
はE 1.24億人となっている。今後はもつ
とA化が進み、A者福祉を支えるイの生
産年齢人口の割合がF 減っていくため、
働く世代の負担がG 小さくなっていく
と予想されている。

[解答]C 少子高齢化, G 大きく

※出題頻度: 「少子化○」「高齢化○」「少
子高齢化◎」「2010年以降人口が減少△」

「現在の人口は1.24億人△」「生産年齢
人口の減少△→労働力の不足△」

「高齢者福祉を支える若い世代の負担が
大きくなる△」

[問題](1 学期期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ
(または、適語を選べ)。

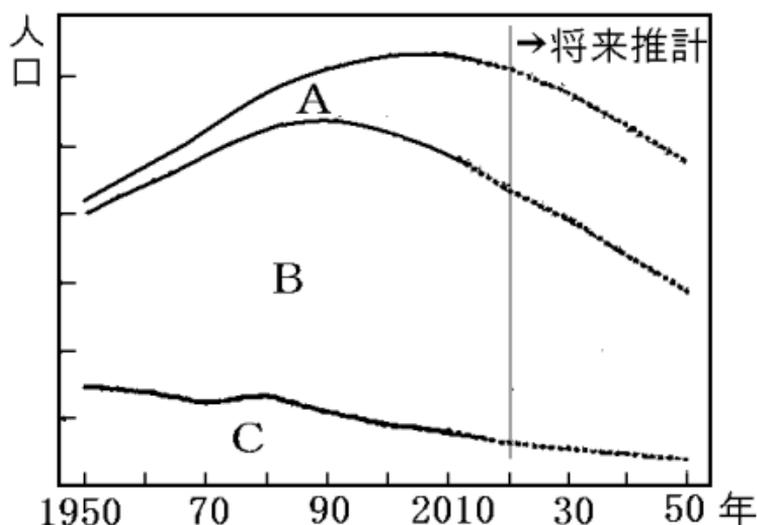
日本の人口は、生まれてくる子どもの数が減っていく(①)化と、人口全体に占める高齢者の割合が高くなる(②)化が同時に進んでいる。このような社会を(③)という。

また、日本の総人口は2010年以降、④(増加/減少)傾向にある。

[解答]① 少子 ② 高齢 ③ 少子高齢社会 ④ 減少

[問題](前期期末)

次のグラフは日本の人口の変化を表している。各問いに答えよ。



- (1) ①0～14歳と、②65歳以上を表しているものを、グラフ中のA～Cから選び、記号で答えよ。
- (2) グラフのように、Aの割合が増加し、Cの割合が減少していく現象を何とよいか。

(3) 現在の日本のおよその総人口を次の
[]から選べ。

[1.04 億人 1.14 億人 1.24 億人
1.34 億人]

(4) グラフから、日本の人口構成と総人口は今後どのように変化していくと考えられるか。「子ども」、「高齢者」、「総人口」の語句を用いて、簡単に書け。

[解答](1)① C ② A (2) 少子高齢化

(3) 1.24 億人 (4) 子どもの人数の減少と高齢者数の増加が同時に進行し、総人口は減少していく。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 少子高齢社会とはどのような社会か。
「子ども」「高齢者」の語句を使って簡単に説明せよ。
- (2) 少子高齢化が進み、15～64歳の人口の割合が減少することで起こる問題を、「労働力」の語句を使って簡単に書け。

[解答](1) 子どもの人数の減少と高齢者数の増加が同時に進行している社会。

(2) 労働力が足りなくなること。

[問題](1 学期期末)

現在の日本は少子高齢社会になっているが、さらに高齢化が進むとどのような問題がおこるか。「高齢者福祉」「若い世代」「負担」という語句を使って簡単に説明せよ。

[解答]高齢者福祉を支える若い世代の負担が大きくなる。

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[\[世界 1\]](#) [\[世界 2\]](#) [\[日本 1\]](#) [\[日本 2\]](#)

社会歴史

[\[古代\]](#) [\[中世\]](#) [\[近世\]](#) [\[近代\]](#) [\[現代\]](#)

社会公民

[\[現代社会\]](#) [\[人権\]](#) [\[三権\]](#) [\[経済\]](#)

理科 1 年

[\[光音力\]](#) [\[化学\]](#) [\[植物\]](#) [\[地学\]](#)

理科 2 年

[\[電気\]](#) [\[化学\]](#) [\[動物\]](#) [\[天気\]](#)

理科 3 年

[\[運動\]](#) [\[化学\]](#) [\[生殖\]](#) [\[天体\]](#) [\[環境\]](#)

【FdData 中間期末製品版のご案内】

このPDFファイルは、FdData 中間期末をPDF形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版のFdData 中間期末はWindows パソコン用のマイクロソフトWord(Office)の文書ファイル(A4版)で、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約1800～2100ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」、「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の3形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

[FdData 中間期末の特徴\(QandA 方式\)](#)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理, 歴史, 公民 : 各 7,800 円

理科 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

数学 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

ご注文は電話, メールで承っております。

[FdData 中間期末\(製品版\)の注文方法](#)

※パソコン版ホームページは, Google
などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

(「amazon fddata」で検索)

【Fd 教材開発】 電話 : 092-811-0960

メール : info2@fdtext.com